

(サンプル)

令和6年 〇月 ××日

「第41回中

推薦書

推薦者は団体の代表責任者
もしくは準じる役職の方をご記入
ください(例:会長、理事など)

推薦者	団体名	中日市社会福祉協議会		所在地	〒000 0011 中日市中区〇〇町1-1	
	役職	会長		電話	(000) 111-2222	
	代表者氏名	中日 太郎		FAX	(000) 111-2222	
	フリガナ	ナカニチ タロウ				
候補団体	団体名	中日遊ぼう会		団体の印鑑もしくは代表者の印鑑を押印願います	平日の日中、ご連絡の取れる電話番号をご記入ください	
	代表者フリガナ	ヒナカ ハナコ				
	代表者氏名	日中 花子		電話	(000) 222-3333	
	(役職名)	会長		FAX	同上	
	団体HPアドレス	http://www.asobo-kai.jp		ホームページやメールアドレスをお持ちでしたら、ご記入ください		
	団体もしくは代表者E-mailアドレス	hanako-h@gmail.com				
	発足	H14年 4月	活動年数	22年 2ヶ月 (令和6年6月28日現在)		
	活動人数	30人	平均年齢	39歳		
	主な職業	活動内容については、回数(週・月・年に何回)、参加人数(平均)、場所などをできるだけ詳しく記してください		※過去に行っていた活動について記載する場合は、「〇年まで実施」「〇年に終了」など、現在は行っていないことが分かるようにしてください。		
	具体的	働く母親達の子育てサークルです。月に1回、日曜日に親子で楽しめるイベントを街中センターなどで開催しています。(リトミック、積み木で遊ぼう、花火大会、公園で遊ぼう、坐禅会など)近隣保育園にチラシを配り、ふだん仕事で忙しい親と子どもがふれあえるイベントに参加してもらいます。子ども同士の交流に加え、母親・父親同士もお互いに親交を深めています。参加人数は平均して子ども15人、保護者20人程度です。				
	また、話し合いから出てきた保育園への意見・市への要望などを検証担当部署へ意見書を提出するなど、社会への啓発にも努めています。付記してください					
	今年度は活動をはじめて20年の記念の年になるので、記念イベントを行う予定です。					
	※この用紙に加え、活動内容の分かる資料(パンフレット・新聞記事・広報紙など)ありましたら、添付してください		これからやりたい・やる予定の事業があれば、付記してください			
	※発行誌、紹介記事などありましたら添付して下さい					
	これまでに受けた表彰(年月、賞名)	活動資金の主な収入源				
	平成24年 子育てサークル奨励賞(中日市)	会員からの月会費(500円/1人) 参加者からの参加費(実費/1人) 行政からの補助金				
		活動に必要な費用をどのようにして用意しているか、具体的に記入してください				

候補団体会員名簿

※会員多数もしくは既存の名簿がある場合は別紙添付

《個人情報について》
※ご提供いただいた個人情報は、「中日ボランティア賞」の選考および活動に関連したご連絡のみに使用します。
※「中日ボランティア賞」選考終了後も当該年の資料として適正に管理し、保管いたします。
※受賞された団体につきましては、中日新聞紙面および中日新聞ホームページ(静岡)上で代表者のお名前、市町村名を掲載いたします。また、中日新聞販売店がご挨拶に伺うことがあります。
※過去の受賞団体を顕彰する際にご連絡させていただく場合があります

フリガナ 会員名	住所・電話
ヒナカ ハナコ	〒000 - 1111
日中 花子	中日市中区△△2-3 (000) 222-3333
トウカイ モトミ	〒000 - 1111
東海 本実	中日市中区△△11-1 (000) 223-4444
シズオカ ヨシノ	〒000 - 1111
静岡 好乃	中日市中区□□□1-10 (000) 211-5555
セイブ スミコ	〒000 - 1111
西部 住子	中日市東区◎◎3-3 (000) 221-6666
以下別紙名簿添付	〒 -
	〒 -
	〒 -
	〒 -
	〒 -
	〒 -
	〒 -
	〒 -

ここに記入された個人情報は、当該年度の賞の選考や活動に関する連絡、受賞の際のご挨拶等に使用し、他の目的に使用することはありません。
助成金を伴う事業になりますので、会員皆様のご氏名・ご住所・ご連絡先のご記入をお願いします。

推薦理由の要点(推薦者記入)

中日市の子育て支援において、活発に活動を行っています。
行政からの補助は受けず、年会費と参加者に実費負担をしてもらうことで、運営しています。
保育園に通う子ども達の保護者は、ふだんは仕事に忙しく子どもに接する時間がとれないことから活動では、保護者と子どもが向き合い、ふれあえる内容を用意するよう心がけられている。
保護者同士のつながりも生まれ、悩み事や不安なことを相談したり、情報交換の場にもなっている。
そこから産まれる、保育園や行政の改善点への着目を大切にしている、意見書として担当部署に提出し、これまでも保育園での資源回収方法の変更、行政の行う水泳教室の時間変更の中止など採用されている実績もある。
このように、子ども達の健全な発達・保護者の孤立防止・行政への働きかけに多大な功績がみとめられるため、中日ボランティア賞受賞にふさわしいと思い、推薦いたします。

推薦者の立場から、当該団体の特に優れているところ・推薦に値する理由など、わかりやすくご記入をお願いいたします。